

2 学年だより

夢の宅配便

2 年学年主任

水野 喜代治

「先生、室町時代おぼえましたよ！ばっちりです！」

昨日、2年生の授業があるので、階段を上っていると、一人の男子生徒に声をかけられました。「先生、土日で社会の勉強して、室町時代のところバッチリです！」と明るく声をかけられました。今までは、自信がなさそうな態度が見受けられていたので、自信に満ちた声をされてびっくりしました。「すごいね！頑張ったね。室町時代はテストに出るからね。では、問題出すよ！足利義満が中国との間で行った貿易を何貿易と言いますか？」と発問してみました。すると、「勘合貿易です。」とすぐに答えが返ってきました。「すばらしいです。正解です。頑張ったね。自信持っていていいよ。」と私が褒めると、「ありがとうございます。」と言って階段を下りていきました。

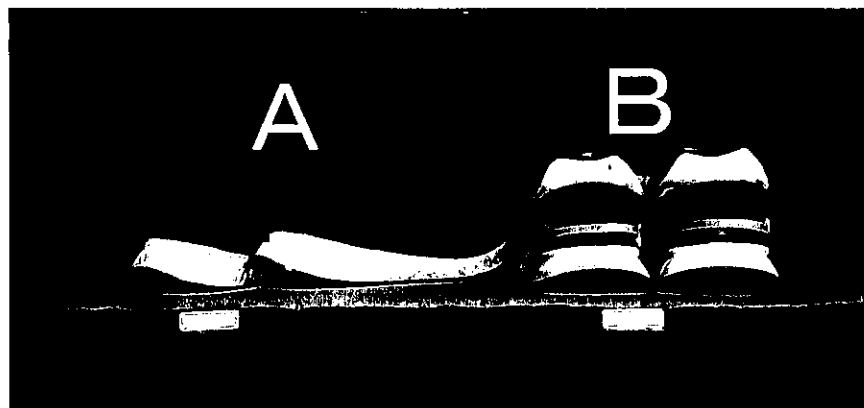
休みの日に一生懸命に勉強したんだなと思いました。自分の計画通り勉強できた充実感が、思わず私に声をかけるという行動になったのだと思います。声をかけられた私もとってもうれしい気持ちになりました。頑張っている生徒の表情はとてもさわやかで素敵だなと思います。

今日の朝、服装指導で正門に立っていると、昨日の男子生徒が登校してきました。「おはようございます。」と挨拶を交わした後に、「昨日の夜も社会を勉強したのかな？」と聞いてみると「やりました！昨日は地理を頑張りました。」と笑顔で答えが返ってきました。「偉いですね。問題を出すよ。鹿児島県で飼われている動物は何ですか？」と聞いてみました。「はい、豚とニワトリです。」と答えが返ってきました。「正解です。でもニワトリでなくて…ブロイラーと答えたほうがいいかな」とアドバイスをしました。教室に向かう男子生徒の背中を見て、本気で勉強に取り組んでいるなと思いました。継続は力となります。テスト最終日まで、気を抜かずに頑張ってくださいね。応援していますから……。

ちょっとした気配りでできますか

毎日使っている下駄箱ですが、二人で一つの棚を使っています。靴を入れるときにしっかりそろえていますか。下の写真を見てください。Aの靴は、そろえて下駄箱に入れていないために隣の友達の靴に接触するように置かれています。Bの靴はかかとをしっかりそろえて下駄箱に入れてあります。Bの靴は整然と入れられているので隣の人に迷惑もかけません。Aの靴を入れた人も「迷惑をかけてやる！」とは思ってはいないはずです。ただ、気配りが足りないなと思います。ちょっと相手のことを考えればかかとをそろえて入れると思います。

このようなちょっとした気配りは大切です。気配りができる人は大人だと思います。自分の靴のかかたがそろっているか意識して見てください。そろっていなかったら、明日から気配りをしてそろえましょう。みんなが、Bのような入れ方になってくれたら良いと思います。



ちょっと立ち止まって気配りを！